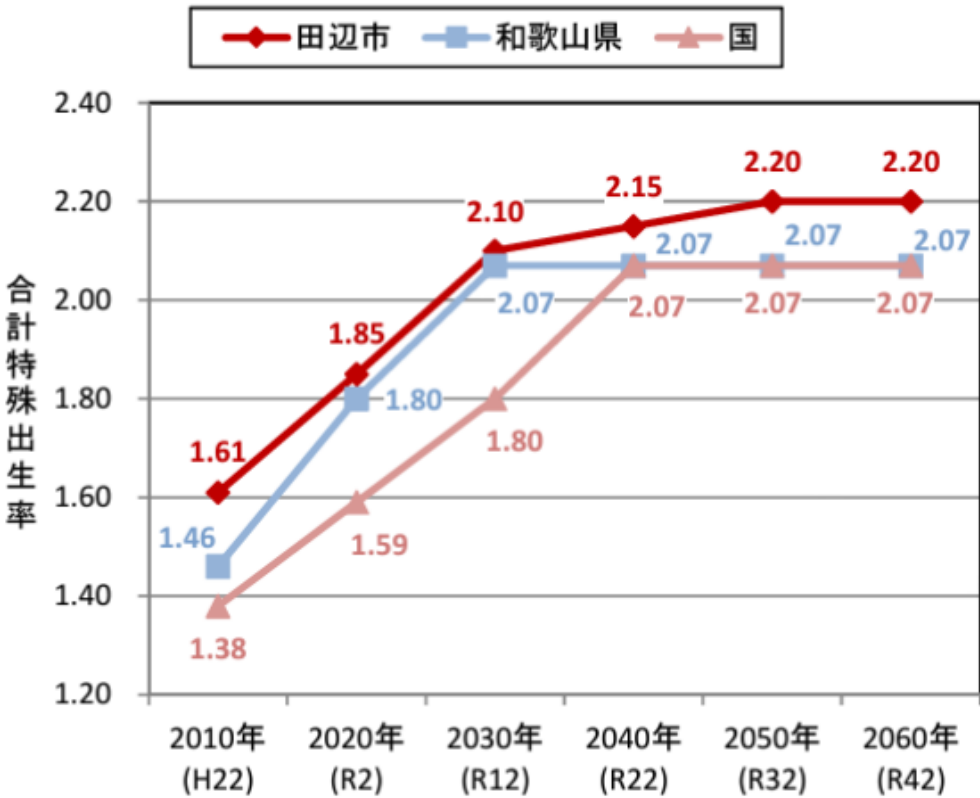


人口ビジョン 人口推計について

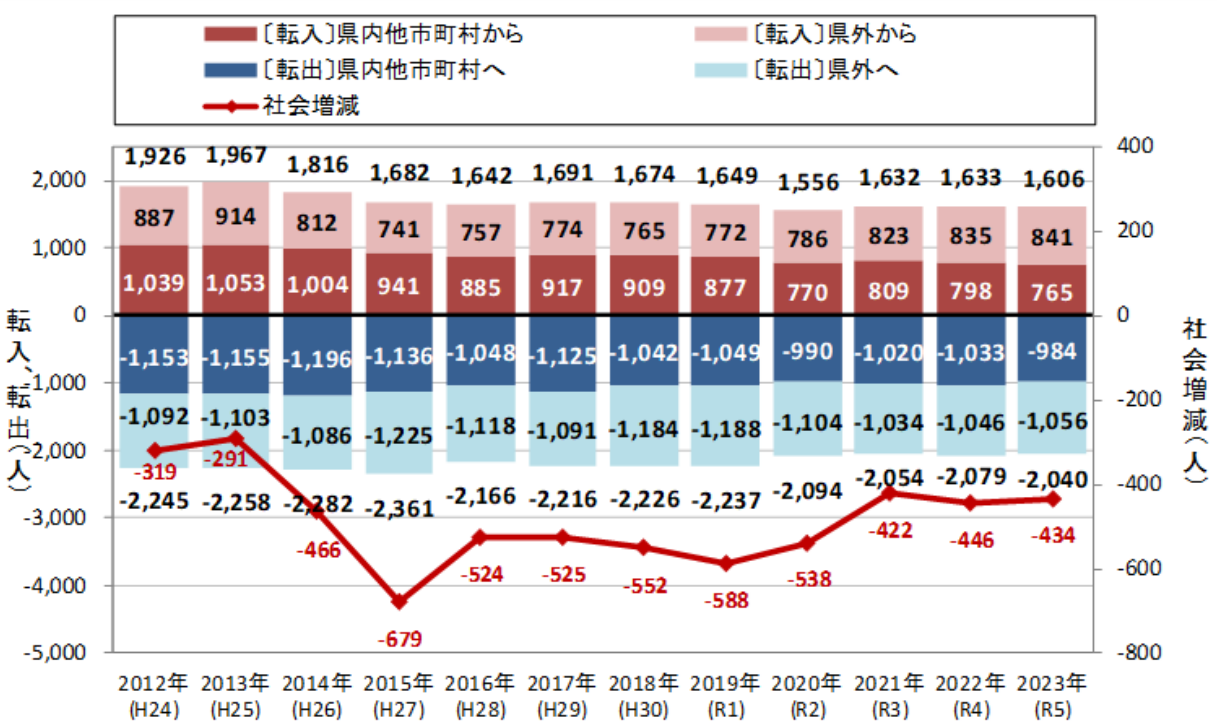
- 将来人口の推計は、各種データ、アンケート等を利用して、①自然増減、②社会増減に影響を与える数値を検討し、設定しています。
- 現在の田辺市人口ビジョンは、
 - ① 特殊出生率を和歌山県人口ビジョン(H27)よりやや上乗せして設定(現在の出生率が和歌山県を上回っているため)
 - ② 社会増減は和歌山県人口ビジョン(H27)の考え方を踏まえて設定しているところですが、現在のところ国、県の新しいビジョンは示されていない状況です。
- 和歌山県は現在新総合計画を策定中であり、その中で人口減少を重要なファクターとして明記していく予定となっていますが、数値的な目標については当面出てこないと想定されます。
- そのため、田辺市人口ビジョン策定にあたって、特殊出生率及び社会増減を独自で設定する必要があります。

現状の考え方

特殊出生率の設定



社会増減の設定



県ビジョン: 転出超過の社会減(転出者数-転入者数)を10年で半減させる。

方向性

2018～2022年の田辺市の特殊出生率は1.51であり、現ビジョンとの乖離が大きく、また上記グラフのような急回復は非常に困難であるため見直しが必要である。

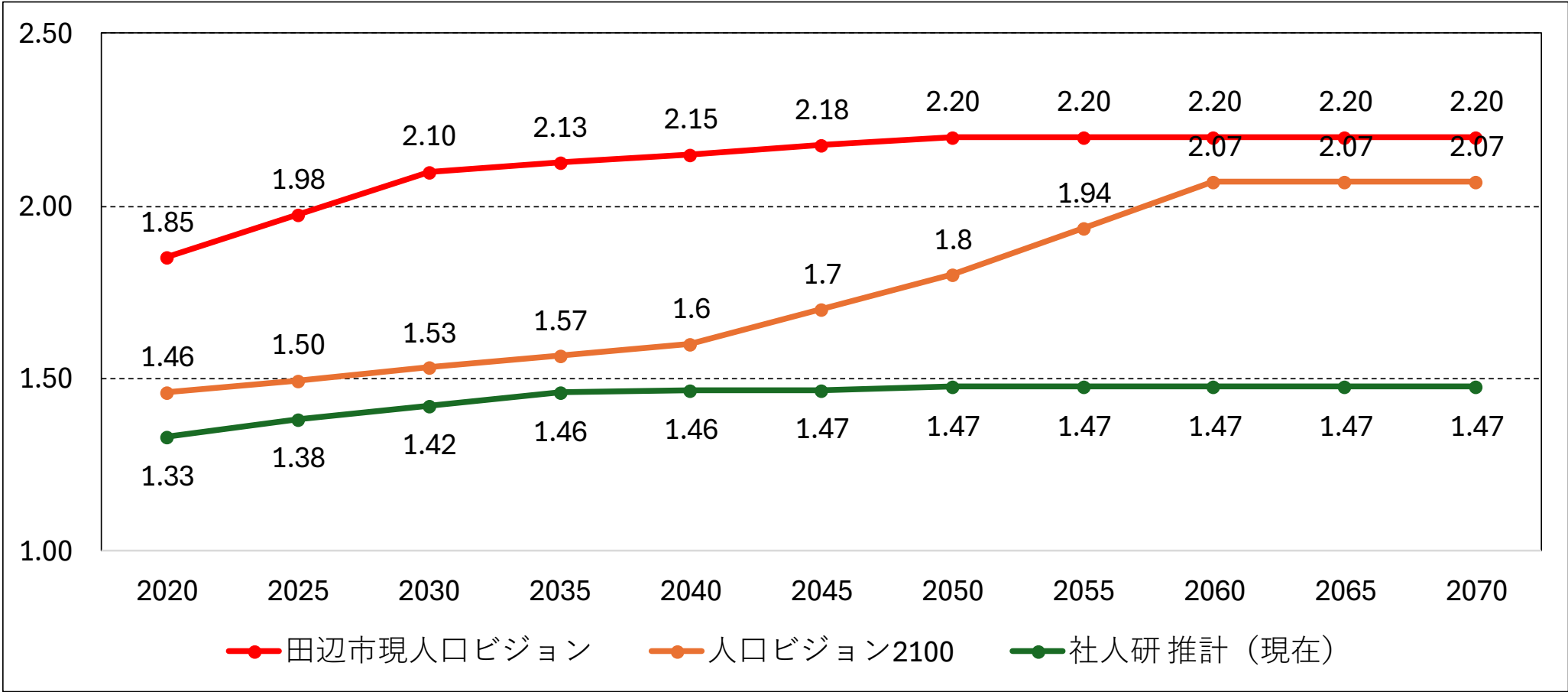
田辺市の社会減は減少傾向であり、今後の取り組み次第では県の目標設定を達成できる。

特殊出生率の設定

- 現状の国や県の特出生率の回復曲線は非常に急こう配であり、実現は非常に難しいと考えられる。
- 将来的には人口置換水準（自然増減が0となる水準）となる特出生率2.07を目指すことが望ましいと考えられ、人口戦略会議が策定した人口ビジョンの数値を利用する。

将来人口推計に使用する合計特出生率

	2020	2025	2030	2035	2040	2045	2050	2055	2060	2065	2070
田辺市現人口ビジョン	1.85	1.98	2.10	2.13	2.15	2.18	2.20	2.20	2.20	2.20	2.20
人口ビジョン2100	1.46	1.50	1.53	1.57	1.6	1.7	1.8	1.94	2.07	2.07	2.07
社人研 推計（現在）	1.33	1.38	1.42	1.46	1.46	1.47	1.47	1.47	1.47	1.47	1.47



社会増減の設定

- 現在の和歌山県の人口ビジョンの考え方を引き続き踏襲する。（10年で社会減を50%ずつ減らしていく）